

日本ソロー学会 2022年全国大会プログラム

期日 10月7日(金) 開場 13:00より

会場 慶應義塾大学、北館ホール (対面式、ただし日本アメリカ文学会年次大会の形態がオンラインとなった場合は本学会も合わせてオンライン開催に変更し、参加方法について案内を本学会HPにて公開する。)

総合司会 金澤 淳子(東京理科大学)

開会の辞(13時30分) 会長 佐藤 光重(慶應義塾大学)

1. 研究発表 (13時35分~14時15分) 司会 堀内 正規(早稲田大学)

山田久美 (久留米工業大学)

「Pandemicの時代に——Thoreau的戦闘の在り方に関する一考察」

2. シンポジウム(14時30分~16時50分)

テーマ: ソローと19世紀の作家たち——アメリカン・ルネサンスを再構築する

パネリスト:

竹野富美子(東海学園大学)

「ナサニエル・ホーソーンの後処理——ポストベラム期の回想記を読む」

貞廣真紀(明治学院大学)

「もう一つのアメリカン・ルネサンス——ソローとホイットマンにおける自然」

小椋道晃(明治学院大学)

「ノンヒューマンの詩学——ソローとメルヴィルの植物的想像力」

司会・パネリスト 竹内勝徳(鹿児島大学)

「ソローとトウェイン——口承文学の系譜」

3. 特別講演(17時00分~18時00分)

題目 「もしもソローが昌益と出会ったら」

講師 管 啓次郎 氏 (明治大学)

司会 佐藤 光重

閉会の辞 副会長 塩田 弘(広島修道大学)

総会 (18時15分~18時30分)

懇親会は開催しない。

※ 学会参加はどなたも事前の受付等なく自由に参加できます。